



### 岩槻駅周辺



裏小路公園

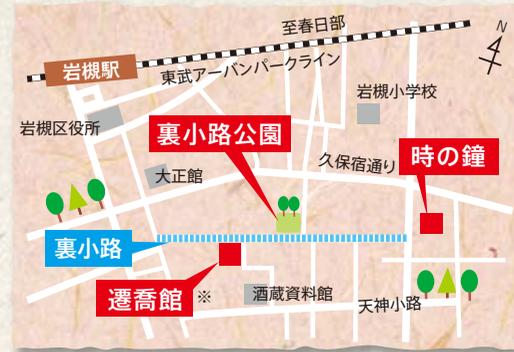


時の鐘

岩槻区は、人形づくりが盛んなことから「人形のまち」として知られており、古くは城下町・宿場町として当時のまちなみを偲ばせる数多くの史跡や文化財を有しています。中でも岩槻駅周辺エリアでは「岩槻歴史街道事業」として、これらの歴史的・文化的な地域資源を活用して「まちなみづくり」と「みちづくり」を裏小路において地域住民の皆さんなどと協働で進めています。



「春」をテーマとした裏小路の将来のイメージスケッチ



※印の施設は3ページで紹介しています。

裏小路のまちなみが良くなるといいな♪



お姫様気分〜♪

歴史気分も楽しむでござる。

都心周辺の市街地では、どのようなところに魅力を感じるか、読者モニターさんに聞いてみました。(複数回答可)

- 公園や緑の多さ **43人**
- 居住スペースの広さ **28人**
- 街並の美しさ **11人**
- 通勤・通学のしやすさ **3人**
- 買い物や施設等の利用のしやすさ **2人**
- 交通利便性の高さ **1人**



### 宮原周辺



きたまちしましま公園  
2種類の芝生でできたユニークなしま模様印象的な公園。富士山と筑波山を結ぶ直線上に位置しており、しま模様で2つの山の方向が分かるようになっているのもポイントです。2006年にはグッドデザイン賞も受賞しています。



地域中核施設「プラザノース」  
景観重要建造物にも指定され、北区役所や図書館なども入る施設です。



「きたまちしましま公園」にある石のオブジェが、市内で発掘された縄文時代の出土品をかたどって作られているなど、歴史の記憶を受け継ぎながらも現代的で快適なまちへと変化した宮原エリア。「景観形成特定地区」に指定され、条例により屋外広告物の表示などに一定の基準が設けられており、平成17年度『美しいまちなみ賞』(UDC)において特別賞を受賞するなど、その景観の素晴らしさでも知られるまちです。



公園内のサインにも使われている縄文時代の「亀形土製品」



### 自主的景観形成推進団体への支援も行っています。

良好な都市景観を形成するためには、市民・事業者・行政が協働してさまざまな取り組みを行うことが必要です。そこでさいたま市では、優れた都市景観を形成するために自主的に活動する団体を「自主的景観形成推進団体」に認定し、支援を行っています。

詳しくは…都市局 都市計画部 都市計画課 まちなみ・景観係まで  
TEL 048-829-1409 FAX 048-829-1979

### 今号で紹介したエリア内には、訪れたい施設が他にも!



#### 遷喬館 せんきょうかん

寛政11年(1799)に、岩槻藩の儒学者・児玉南柯(なんか)が開いた学校。後に正式に藩校となり、武士の子弟が勉学や武芸の稽古に励んだ場所です。埼玉県内では唯一現存する藩校の建物として復元・公開されています。



#### 盆栽四季の家 景観重要建造物

氷川神社の宮司を務めた東角井光臣氏の居宅の一部を移築復元して造られた和風建築。周囲を多くの盆栽園に囲まれ、周辺散策に訪れた市民のくつろぎの場として利用されているほか、茶会や合会に使える和室(有料)もあります。



#### 漫画会館

日本近代風刺漫画の祖である北沢楽天の邸宅跡地に建てられた、日本初の漫画に関する公立美術館。楽天や現代漫画家の作品の展示、約5,000冊が閲覧できる資料室など、世界も注目する漫画文化に触れることができます。